



令和3年度博学連携展示・こどもミュージアム 「松戸探検 100年前からのくらしのうつりかわり」



昔の台所を再現

博学連携展示は、小学校3年生社会科の「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」の学習内容に合わせた展覧会です。昔のくらしの道具を「住まう」「食べる」「着る」「くらす」「写真で見る松戸のうつりかわり」の5つのテーマ別に約160点の資料を展示します。

現在のくらしは、ガスや水道が当たり前のように使用できますが、昔はそうはいかず、水を使用するには「井戸」、

料理は木を燃やして使う「かまど」、他にも様々な工夫を凝らして生活していました。この展示では、電気炊飯器を

使う以前のご飯を炊く道具である「羽釜（はがま）」、ご飯のおいしさを保つための「飯櫃（めしびつ）」、ご飯の温かさを保つための稲わらで作った「飯櫃入れ」や、電気洗濯機を使う以前の手洗いの洗濯に使う「たらい」と「洗濯板」など様々な生活の道具を展示し、100年前と現在のくらしとの違いを表すとともに、かつてのくらしのなかの知恵を子どもたちに伝えたいと考えています。



羽釜



たらいと洗濯板



やさシティ、まつど。
matsudo

展示を見学しながら、「くらしのうつりかわり探検隊」としてワークシートにチャレンジすることで、昭和初期から現在までのくらしのうつりかわりが学べます。

是非、大人も子供たちと一緒に展示をご覧いただき、その思い出を若い世代に語り伝え、「今」という時代にできることを一緒に考えていただければと思います。

市立博物館は、松戸のタイムカプセルです。博学連携展示で100年前の農家のくらしを、常設展示室で60年前の団地のくらしを、見比べながらの見学もおすすめです。

●会期 令和4年1月18日(火)～3月27日(日)

●休館日 月曜(祝日の場合は翌日休館)及び1月28日(金)、
2月25日(金)

●会場 市立博物館企画展示室

●観覧料 無料

●展示見学ツール

①本展示の解説動画を当館ホームページで配信する予定です。

②本展示のワークシートとして、昔のくらしの道具の観察やスケッチを重視した「探検手帳」を配布します。 ※当館ホームページでダウンロード可



博物館友の会共催イベント

「桶を担いでみよう」

日時 令和4年1月29日(土)、2月12日(土)・26日(土)、
3月12日(土)・26日(土) 13時～15時30分
※体験時間は10分程度

会場 同館企画展示室

「紙芝居と昔の遊びを楽しむ日」①紙芝居 ②昔の遊びコーナー(けん玉・こま等)

日時 令和4年3月27日(日) ①13時、14時30分

②13時～15時30分 ※紙芝居上演時間を除く

会場 ①縄文の森または同館企画展示室ロビー②縄文の森・森の工芸館

【本件に関する問い合わせ先】

〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀671

松戸市生涯学習部博物館 ☎047-384-8272

FAX 047-384-8194 ✉ mchakubutsukan@city.matsudo.chiba.jp

博学連携展示
こどもミュージアム

100

年前

からの

新旧探観

の

の

の

の

の

がわり



2022

1.18 火

3.27 日

開館時間

午前9時30分～午後5時(入館は閉館の30分前まで)

休館日

毎週月曜日(ただし3月21日は開館し、22日休館)

1月28日(金)、2月25日(金)

観覧無料



松戸市立博物館
MATSU DO MUSEUM



小学生の
みなさんへ

みなさんは、ガスや水道がない暮らしを知っていますか。水は地面を深くほった「井戸」からくみました。料理は木をもやして使う「かまど」でつくりました。今の水道やガスレンジのようにかんたんには使えません。電気を使わずにあたたかいご飯をさませない工夫、夏をすずしくすごす工夫、そんな昔の工夫と知恵がこの展示にはつまっています。さあ！100年前の農家に行って探検したり、松戸の昔と今の写真を比べてみましょう。

100年前へタイムトリップ

昔、
小学生だった
みなさんへ

2011年3月11日に起こった東日本大震災から、まもなく11年を迎えようとしています。この大震災は、現在の暮らしを考え直す機会となりました。しかし、今なお私たちは明確な答えを得ていないのではないでしょうか。本展ではガス・水道がなく、多くの電化製品を使わなかった時代の暮らしを展示しました。ぜひ子どもたちと一緒にご覧ください。また、こうした暮らしを知っているみなさんにはその思い出を若い世代に語り伝え、「今」という時代にできることを一緒に考えていただければと願っています。



1 住まう
農家の住まい

2 食べる
水まわりのくらし・かまど・ご飯を炊く・おかずの煮炊き・食卓・食べ物の保存

3 着る
着物・裁縫・洗濯

4 くらす
冬のくらし・夏のくらし・明かり

5 写真でみる松戸の
うつりかわり



松戸駅西口(1957年頃)

くらげ
みよう!



かんれん
関連イベント
参加無料/申込不要

桶を担いでみよう 博物館・友の会共催

日時 = 1月29日①・2月12日①・2月26日①・3月12日①・3月26日①
各日午後1時~3時30分の間(体験時間は10分位)

場所 = 企画展示室

紙芝居と昔の遊びを楽しむ日 博物館・友の会共催

●紙芝居

日時 = 3月27日① ①午後1時から ②午後2時30分から

場所 = 縄文の森、または企画展示室ロビー 演者 = 紙芝居屋 てるさん

●昔の遊びコーナー(けん玉、こまなど)

日時 = 3月27日① 午前11時~午後3時30分間の紙芝居を上演していない時間

場所 = 縄文の森・森の工芸館

こんな楽しいイベントも!



昔のくらし探検隊

隊員になってワークシートに挑戦してみよう!
探検隊長がキミのチャレンジを待っています。



ホームページも
みてね!

松戸市立博物館
MATSUDO MUSEUM

〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀671 Tel.047-384-8181 <http://www.city.matsudo.chiba.jp/m-muse/>

新型コロナウイルス感染症対策について | 当館では、皆さまに安心してご観覧いただくため様々な対策を徹底したうえで開館いたしております。感染症拡大の状況によってはイベントの内容変更、中止になる場合がございます。最新の情報は当館ウェブサイト、SNS等でご確認ください。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



交通案内 | ●新京成線「八柱駅」・JR武蔵野線「新八柱駅」下車、徒歩15分。または松戸新京成バス小金原団地循環が新松戸駅行「森のホール21・公園中央口」下車すぐ。●JR常磐線・武蔵野線「新松戸駅」下車、松戸新京成バス八柱駅行「森のホール21・公園中央口」下車。地下道通ってすぐ。●来館者専用の駐車場はございませんので、21世紀の森と広場の有料駐車場をご利用ください。(障害者専用駐車場有り。詳しくはお問い合わせください)